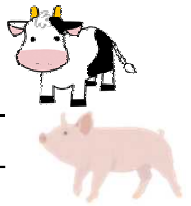


口蹄疫等の発生予防対策の徹底を！！

～悪性家畜伝染病の発生状況～

口蹄疫

韓国や中国等東アジア地域で発生が継続。先月、韓国で約1年ぶりに豚での発生を確認（A型）。



アフリカ豚コレラ

平成19年以降、ロシアや欧州で発生が継続。東アジア地域への侵入リスクが高い状態。



今月下旬から大型連休を迎えるにあたり、国内においても人・物の移動が盛んとなり、農場への病原体の侵入リスクが高くなると考えられます。

口蹄疫等の発生防止のためには、飼養衛生管理を再度徹底していただくとともに、特に以下の点を遵守してください。

◎ 口蹄疫等の発生国（地域）への渡航の自粛

どうしても渡航する必要がある場合には、

- ① 家畜市場、農場、と畜場などの畜産関連施設に立ち入らない
- ② 肉製品等を日本に持ち帰らない
- ③ 帰国時には、動物検疫所カウンターにて、家畜防疫官の指導を受ける

帰国後には、

- ① 帰国後一週間は必要がある場合を除き、農場に立ち入らない
- ② 海外で使用した衣服及び靴を衛生管理区域に持ち込まない

◎ 農場への病原体の持込み防止

- ① 看板の設置等により、必要のない人を農場に立ち入らせない
- ② 必要のない物を持ち込ませない
- ③ 衛生管理区域に立ち入る場合には、手指・靴等の消毒を実施する

◎ 早期発見・早期通報

家畜の健康観察を毎日おこない、異常がある場合にはすぐに連絡

舌の水ぶくれ、口内のびらん、多量の泡沫状のよだれ等の症状を発見した場合には、速やかに家畜保健衛生所に連絡して下さい！

姫路家畜保健衛生所 TEL:079-240-7085 緊急時:090-5967-0034・0035

朝来家畜保健衛生所 TEL:079-673-2331 緊急時:090-5967-0038・0039

淡路家畜保健衛生所 TEL:0799-45-2411 緊急時:090-5967-0040・0041